

安全・安心な

農畜産物の生産に向けた取り組みへの支援

札幌市では、石狩管内の生産者と石狩地区JAグループが安全・安心の確保に取り組んで生産した農畜産物のブランド「さっぽろハーベストランド」を支援し、地産地消を推進することを目的として、札幌市地産地消推進事業補助制度を設けています。この補助制度は、農畜産物の審査・認証に要する経費や安全・安心を向上させる機器の導入費等を、予算の範囲内で支援する内容となっています。

1 補助対象者

- (1) 「さっぽろハーベストランド」についての事業を行う農業協同組合などの団体
- (2) 札幌市内の農業振興地域で農業を行っている生産者で、「さっぽろハーベストランド」農畜産物の生産・出荷に取り組むもの

2 補助対象経費の区分、補助率及び下限額

補助対象の区分	支援対象範囲	補助率	下限額
地産地消啓蒙普及	ア パンフレットなど作成費 イ 消費者交流など経費（委託費、交通費、会場費など）	1 / 2 以 内	3 万 円
農畜産物の生産・流通情報管理	ア 生産履歴など商品情報管理に関する機器・システム イ 説明会、マニュアルの作成など経費		
農畜産物の審査・認証	ア 農産物の審査・認証に係る経費 イ 研修費（受講費、講師謝礼、会場費など） ウ その他経費（水質検査費、残留農薬検査費など）		
機 器	ア 静電噴口を用いた防除機器（静電噴口本体及び付随する機器） イ 捕虫器（捕虫器本体及び一体で使用する送風機） ウ 作条農薬散布機（本体及び周辺機器、播種一体型可） エ 除草機（本体及び周辺機器） オ ドリフト対策機材（ドリフト防止ノズル、防風ネット・支柱など） カ 局所施肥機（局所施肥本体及び周辺機器） キ ア～カのほか化学合成農薬及び化学合成肥料の削減に繋がる機器 ※ ただし、機器の単価は50万円未満に限る。また、中古品は対象外とする。		
その他、市長が特に定めるもの			

3 主な交付実績

(1) JGAP指導員基礎研修の受講

JGAPは、食の安全や環境保全に取り組む農場に与えられる認証です。JGAP指導員は、こうした手法を正しく理解するとともに、JGAPを導入しようとする農場や団体に対して、その指導や相談に乗る方々です。この研修を市内ではこれまで5人の生産者の方が、本補助金の活用により受講されています。

(2) 電動アシストロール式播種機（薬剤散布装置付き）の導入

電動アシストロール式播種機（右写真参照）は、播種溝に薬剤を条施用できる機器で、農薬の正確な散布を可能として防除効果を高め、農薬使用量の削減を図るものです。市内ではこれまで2人の生産者の方が、本補助金の活用により導入されています。

※ なお本補助金は、3月に開かれる市議会で予算が承認された場合、平成26年度も実施する予定です。



問い合わせ先

札幌市農業支援センター

Tel.787-2220